

互いの色を知り 新たな色を創る
地域社会を豊かに彩る 鮮やかな人財^{たから}

「彩る人」を育てる

東予^総合高等学校

農業科・工業科・家庭科・総合学科



令和8年度開校

Toyo Sogo High School New Open



東予**総**合高等学校



東予総合高校は、**農業科(アグリデザイン科)**・**工業科(機械電気科・建築土木科)**・**家庭科(ライフデザイン科)**・**総合学科(総合進学系列・産業マネジメント系列)**の4つの大学科・5つの小学科が併設する、**愛媛県では初めてのカタチ**の県立高校です。

ヒト・モノ・コトとの「出会い」と「交わり」を大切にし、学科の枠を越える学び合う機会や、地域や産業とつながる探究的な活動を通じて、**一人ひとりが“深く学び”、“高め合い”、“広く社会とつながる”力を育む環境**を整えています。

みんなの“やってみたい”を大切にし、**探究が自然と生まれるような空気や仕組みを、一緒に育てていける学校**を目指しています。

“東総だから”の特別



アグリデザイン科



機械電気科
建築土木科



総合学科
総合進学系列
産業マネジメント系列



ライフデザイン科

学科を越えて出会う、最初の1年

ミックスホームルーム



入学後の1年間、アグリデザイン科・機械電気科・建築土木科・ライフデザイン科の4つの専門学科の生徒が、同じクラスで学びます。つまり、異なる専門の仲間たちと学び合う“**ミックスホームルーム**”があるのです。進路も、興味も、得意も異なる仲間との出会いが、自分の世界を広げ、**新しい視点や学びのきっかけ**を生み出します。

学科を越えて学ぶ自由と探究

職業・学科横断的な学びの場



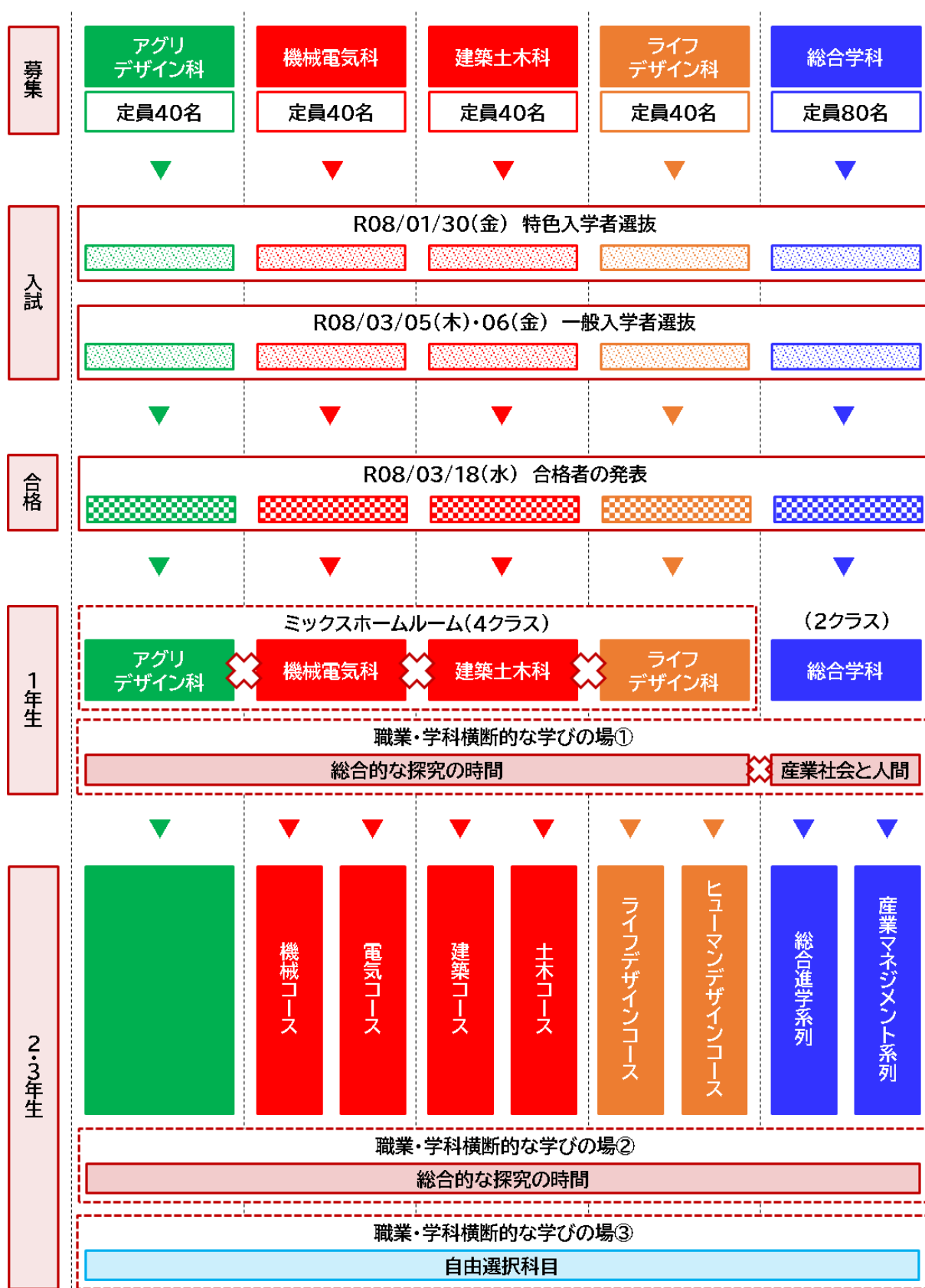
他の学科の授業も選べる“**自由選択科目**”があります。例えば、機械電気科の生徒が商品開発と流通(商)を学んだり、地域資源活用(農)の知識を得たり——。さらに、学科の枠を越えて取り組む「**総合的な探究の時間**」では、農・工・家・総、さまざまな視点を持ち寄って、チームで地域課題に挑みます。まさに、“**異なる**”で新しい力を生み出す学校です。

学びの幅と深さを支える

“異なる”専門性を持つ教師陣と充実した施設

国語・社会・数学・理科・英語・体育・芸術の他に、農業・工業・家庭・商業といった**様々な分野の専門教員**が在籍しています。**それぞれの分野に対応した実習設備・機器・教材**も充実しています。つまり、「**専門性の幅**」と「**学びの深さ**」の両方がある学校です。自分の興味が広がったとき、その先の学びもちゃんと準備されている。そんな環境が、東予総合にはあります。

入試・クラス編成・コース選択等の流れ、及び、職業・学科横断的な学びのイメージ



令和8年度入学生 教育課程 イメージ図



(PDF)

アグリデザイン科



アグリデザイン科は、植物の栽培技術や園芸の基礎を学ぶ学科です。最新の設備を活用した実習を通して、実践的な知識と技術を身につけます。地元の農家や企業との連携にも力を入れ、持続可能な農業や地域への貢献を目指した教育を行っています。

3つの分野から広がる農業の世界



アグリデザイン科では、「野菜」「果樹」「草花」の3分野から専門的な栽培技術を学びます。一人ひとりの興味や将来の進路に合わせて学びを深めることができ、実習を通して“育てる力”と“観察する目”を養います。自然と向き合いながら学ぶ日々の中で、植物の魅力と、農業の奥深さ、そして地域とともに生きる知恵に出会うことができます。

世界に届ける、東総のブドウ



ブドウ栽培を通して「グローバル G.A.P.」認証を取得しています。この国際基準の実践を重ねたブドウは、台湾など海外にも輸出されています。栽培技術だけでなく、衛生管理や国際感覚、チームでの取り組み、そして地域との連携も学べる、誇りと実践力のある活動です。農業を通して社会とつながる力、自分たちの育てた作物が世界に届く喜びを実感できます。



機械電気科・建築土木科

機械電気科・建築土木科は、高度な技術と実践的なスキルを身につける学科です。最新の設備を活用し、機械・電気・建築・土木の専門知識を学びます。地域企業と連携した実習もあり、就職支援も充実。現場で活躍する“ものづくり人材”を育てます。

機械電気科で極める“ものづくり”



機械電気科では、**旋盤や溶接、ロボット制御、電気技術**など、ものづくりの現場で求められる専門技術を幅広く学びます。**マシニングセンターや3Dプリンタなどの最新機器を活用した本格的なものづくり**ができるのも大きな魅力です。実習を通して、**創造力や課題解決力を育みながら、現場で通用する力**を一つひとつ積み上げていきます。

建築土木科で描く地域のかたち



建築土木科では、**住宅や公共施設、道路や橋**など、地域の未来を支える学びに取り組みます。建築甲子園や測量コンテストなどの競技会にも挑戦しながら、**図面作成・測量・施工**といった、現場で活かせる実践的な技術を習得。**“つくる”ことを通じて、地域とつながりながら自分の役割を見つけていく**。そんな学びが、この学科にはあります。

ライフデザイン科



ライフデザイン科は、家庭科の視点から生活の質を高める知識と技術を学ぶ学科です。調理・被服・保育・福祉など多岐にわたる実習を通して、実践的なスキルを身につけます。地域社会と連携し、暮らしに寄り添いながら、幅広い分野で活躍できる人材を育てます。

衣・食・住を極めるライフデザイン



ライフデザインコースでは、衣・食・住・家庭の4分野を幅広く学びます。調理や被服製作などの実習を多く取り入れ、家庭科技術検定1級の合格を目指します。3年生で**食物・洋服・和服の3種目すべてに合格する「三冠王」**は大きな目標。つくる楽しさと、誰かに喜んでもらえる喜びを感じながら、生活に密着した技術を磨いていきます。

保育と福祉のプロに近づく学び



ヒューマンサービスコースでは、**高齢者福祉や乳幼児保育**を専門的に学びます。介護職員初任者研修課程修了や保育検定の資格取得を目指しながら、2・3年次での実習を通して、現場で必要な力を体験的に身につけます。**ベッドメイキングや介助技術、幼稚園でのレクリエーション活動**など、授業と連動した実習を経験。**「人と関わる力」や「支える力」**を育て、将来につながる学びを実現します。

総合学科

総合進学系列・産業マネジメント系列



総合学科では2年次より、幅広い進路に対応する「総合進学系列」とビジネスや経営の基礎を学ぶ「産業マネジメント系列」に分かれ学びを進めます。興味と進路に応じ、個々に授業を選択し、自分だけのカリキュラムで、実践的な知識とスキルを身につけます。

選べる2つの学びの道



2年次から「総合進学系列」と「産業マネジメント系列」のいずれかを選び、自分の進路に合わせて学びを深めます。「総合進学系列」では、大学や専門学校への進学に向けた教科・科目を中心に、自分だけのカリキュラムを組み立てます。「産業マネジメント系列」では、ビジネスや経営、起業などに関する実践的な学びに取り組みます。どちらも、将来の可能性を広げる選択ができる仕組みです。

“自分を知る”から始まる学び



1年次には、「産業社会と人間」という総合学科独自の科目があります。この授業では、自分の興味や得意なこと、将来の夢について考え、働くことの意味や社会とのつながりを学びます。地域で活躍する大人との出会いやグループワーク、体験的な活動を通して、「学びをどう選ぶか」をじっくり考える年に。2年次以降の系列選択や授業選択につなげる、総合学科ならではの“学びの出発点”です。

令和8年度開校 東予総合高校制服紹介



ジャケット



スクールカラーであり、
壬生川（丹生川）の
地名の由来をイメージした
「エンジ」のジャケット。

スカート柄



独自性の高いグラデー
ションラインがアクセント
となるスカート柄。

新しい制服は、スクールカラーである**えんじ色**を基調にした、スタイリッシュで洗練されたデザイン。**壬生川にゆかりのある色**を身にまとい、地域とのつながりも感じられる一着です。スラックスとスカートの選択も可能で、自分らしさも大切にできます。詳しくは右の QR コードから制服紹介ページへ。



部活動は、もうひとつの学びの場

東予総合高校が大切にする「**出会って、混ざって、支え合う**」が、ここにも息づきます。
様々な“異なる”を持つ者同士が、“同じ”目標に向かって仲間となる。その中で芽生える
 絆や成長は、教室では得られない学びの成果です。

運動部▶▶▶



バスケット(男子)



バスケット(女子)



卓球



剣道



ラグビー



サッカー



ソフトテニス(男子)



ソフトテニス(女子)



弓道



ダンス



野球



総合体育文化

文化部▶▶▶



音楽



美術・写真



文芸・新聞



茶華道

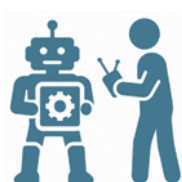


IT・商業



探究活動

生産部▶▶▶



工業



園芸活動



ライフデザイン

…とはいえ、東予総合高校はまだ何色にも染まっていない“真っ白”。

第1期生として、この学校のはじまりをつくるのは、あなたです。

学校を、地域社会を、そして人生を「**彩る人**」に——。